

同時開催

第22回

市民活動による地域活性化を目指して

鳴門市市民活動交流研修会

第30回

犯罪や事故のない安心して暮らせるまちづくりを

安全なまちを考える市民の集い

第89回

消費行動の影響をしっかりと考えよう

鳴門市消費者の市・消費生活展

令和7年2月1日(土)鳴門市役所本庁舎2階大会議室において、「第22回鳴門市市民活動交流研修会」「第30回安全なまちを考える市民の集い」「第89回鳴門市消費者の市・消費生活展」が、同時開催されました。

13時から開会式が始まり、鳴門警察署の防犯・交通安全啓発の講話、市民活動に関する報告、消費者被害防止講演会と約2時間半のプログラムが行われました。

多くの市民の方にご来場いただき、盛況のうちに閉会しました。

開 会 式

佐藤実行委員長挨拶



谷副市長挨拶



大喜鳴門警察署長 挨拶



防犯・交通安全啓発の講話 「身近な犯罪の現状について」

鳴門警察署生活安全課

鳴門警察署生活安全課長



昨今の犯罪傾向について、具体的な件数や被害額を含め、わかりやすく、犯罪にあわないための注意を呼びかける、講話をしていただきました。



市民活動に関する報告 桑島地区自治振興会

「安心して住めるまちづくりを目指して」と題して、桑島地区が取り組んでいる活動の報告がありました。

桑島地区自治振興会 岡会長



市民活動に関する報告 鳴門渦潮高校 家庭クラブ・エシカルクラブ

「地域社会の一員として、地域に貢献するために」と題して、渦潮高校家庭クラブの「研究活動」「ボランティア活動」「交流活動」。エシカルクラブの「身近なところからエシカル消費を実践」の取り組みを通じ、地域社会との交流活動について報告がありました。



市民活動に関する報告 なんとにし てとてとて

「ふんわりと、でも確かな繋がりづくりを求めて」と題して、学校のわくにとらわれず子どもと大人と地域をつなげるような、防災・エシカル消費・フェーズフリーの考えを取り入れた活動報告がありました。



子どもと、おとなと、地域をつなげるような。
自分の子どもと、子どもの友達と、その友達（もうそこは地域だよ）をつなげるような。
そして、私たちみたいな小さな地域の集まりがたくさんできて、地域と地域がつながっていくような。
そんな活動をめざしています。

記念講演 消費被害防止講演会 西田公昭教授

「インターネット社会をスマートに生き抜くために」と題して、インターネット社会の発達にともなう犯罪被害に遭わないためにどうすればいいのかという課題に、被害者の心理を分析・研究されてきた立正大学の西田公昭氏による講演がありました。

立正大学教授 西田公昭教授



◆ 記念講演 消費者被害防止講演会

～インターネット社会を スマートに生き抜くために～

インターネット社会が発達し、特にスマートフォンが広く普及する現代において、私たちの個人情報や財産が狙われています。被害に遭わないためにはどうすればいいのか。消費者被害や詐欺などを被害者の心理から分析・研究されてきた立正大学の西田公昭教授をお招きして、インターネット社会の中で自立した消費者になるための講演会を開催します。



西田 公昭 さん

立正大学心理学部教授 徳島県出身

専門分野は社会心理学。詐欺や悪質商法ならびにマインドコントロールの問題において、鑑定書や意見書の提出、証言のため法廷に召喚されること多数。日本脱カルト協会代表理事、国際連合安全保障理事会テロ対策理事会研究パートナーなどを務め、金融庁、警察庁、警視庁、内閣府、消費者庁ほか全国各地行政機関主催の講演に登壇すること多数。



市民活動団体による パネル展示



瀬戸地区令和 6 年度 活動状況のパネル展示

「瀬戸町交通安全推進協議会」による、交通安全運動、「瀬戸町防犯パトロール隊」による防犯パトロール活動が紹介されました。



せとの子ども食堂 ～親子塾～ の活動がパネル展示されました。



鳴門市花街道・地域づくりネットワーク 活動状況のパネル展示

花いっぱい街づくりの活動がパネル展示されました。



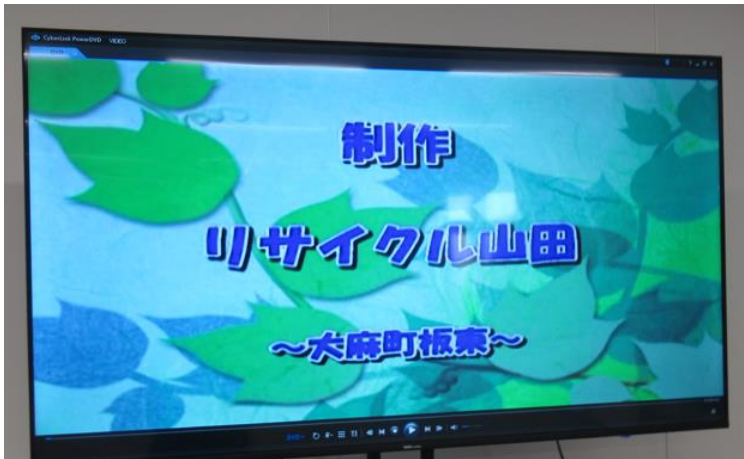
NPO 法人環境とくしまネットワーク 活動状況のパネル展示

環境問題の解決に向けた活動と、海洋漂着ごみ回収活動報告のパネル展示がされました。



リサイクル山田～大麻町板東～ 活動状況が映像で紹介されました

アルミ缶のプルタブを回収し、車いすと交換するリサイクル活動の取り組みが紹介されました。



会場にエコキャップ回収コーナー

板東小学校に設置しているエコキャップ回収袋「へんろうくん」が、市民活動交流研修会の会場に来て、エコキャップ回収の活動PRをしました。たくさんのエコキャップが集まりました。ご協力ありがとうございました。



市民協働推進課の取り組み、フードポストコーナーを設置しました



「いただいたけれど、食べられない」といった家庭に余っている食品をお譲りいただき、フードバンク(食料銀行)などを通じて社会福祉施設などの必要としている方に届けます。該当する食品がありましたら、ぜひお譲りください。

【対象食品】 常温保存品で、賞味期限が持参日より2カ月以上あるもの。

例:缶詰、レトルト食品、インスタント食品、調味料、お菓子、飲料(ジュースやお茶)など

※開封済のもの、生鮮食品、冷凍食品、お酒類、手作り品はお受けできません。

フードポストは、市民協働推進課に常設しています。

窓口紹介

鳴門市役所 市民協働推進課 市民活動相談担当

市民協働推進課では、NPO法人の設立・運営に関する相談及び市民のみなさんの社会貢献活動に関するご相談、市民活動に関する情報提供などを行っています。

「NPO法人（特定非営利活動法人）を設立したいけど、どんな手続きをすればいいの？」

「NPO法人の運営に関してアドバイスをしたい」など、お気軽にご相談ください。

【場所】市役所本庁舎2階 市民協働推進課

【時間】月～金曜日 9時～17時
（祝日・年末年始を除く）

【☎】088-684-1200

鳴門市消費生活センター

消費者トラブル・契約トラブルに関するご相談に、専門の資格を持った相談員が応じます。安心してお気軽にご相談ください。

※契約書などの資料があればお持ちください。

【場所】うずしお会館4階

【時間】月～金曜日 9時30分～15時30分
（祝日・年末年始を除く）

【☎】088-686-3776

※土・日にご相談されたい方は、徳島県消費者情報センター（☎088-623-0110 9時～16時）へお電話ください。

※消費者ホットライン 188（いやや！）
（お住まいの地域の消費生活センターにつながります）



鳴門市ボランティアセンター



ボランティアセンターは、鳴門市社会福祉協議会が運営しており、通称「ボラセン」と呼ばれています。ボラセンでは、ボランティア活動に関する相談や、「ボランティア活動をしたい人」と「ボランティアを頼みたい人」の橋渡し（コーディネート）を行っています。また、ボランティア活動をしてみたい個人・グループの皆さんに登録をしていただき、ボランティア活動の支援や情報の提供を行っている他、全国社会福祉協議会が運営しているボランティア保険の取り扱いをしています。詳しくは、下記までお問い合わせいただくか、お気軽にお越しください。

【場所】鳴門市健康福祉交流センター 2階

【時間】月～金曜日 8時30分～17時15分
（祝日・年末年始を除く）

【☎】088-685-7170

【FAX】088-686-4059

【メール】volunteer@narutoshi-shakyo.com

鳴門市防犯協会

鳴門市防犯協会では、地元企業や地域のご賛同をいただき、犯罪のない明るい地域社会の実現に向けた活動を行っています。

青色防犯パトロール隊による子どもの見守り活動や特殊詐欺防止キャンペーンの実施、小学生に対する防犯グッズの贈呈などを通じて、地域の皆さんとともに「安全で安心なまち鳴門市」の実現に向け活動しています。

【場所】鳴門警察署3階 生活安全課内

【時間】月～金曜日 9時～17時
（祝日・年末年始を除く）

【☎】088-684-0510

「市民活動による地域活性化を目指して」「犯罪や事故のない安心して暮らせるまちづくり」「消費行動の影響をしっかりと考えよう」と3つの項目にそった、活動紹介や、講演会を通じて市民の方に知っていただくことができ、有意義な時間を持つことができました。ご参加いただいた方には、ご家族、ご友人に今回の交流会で印象に残ったことを1つでも広めていただければと思います。